


## 第33回フォーラム 利益の源泉はモノづくり現場に在り

### 【プログラム】

日時:H28年4月19日(火)

17:30~18:00	受付	
18:00~18:10	新現役ネット・GSSGの紹介等『GSSG代表』	
18:10~19:30	講演	<b>利益の源泉はモノづくり現場に在り</b>
	講師	 <p>石川 雅道 氏 1951年秋田県生まれ住友金属工業(当時)を経て、1977年ソニーに入社。生産技術に所属し小型扁平モータ、ヘッドフォンの整列巻技術を開発。半導体レーザーの生産ライン構築し、生産性改善や在庫削減等を担う。のち生産革新と呼ばれる生産性向上活動を推進組織にて、国内外の工場での教育にあたる。2009年に退社して起業。現在は日本IE協会、高度ポリテクセンターの講師他、中小企業の現場改善や人材教育を行っています。</p>
	概要	<p>多様化する市場の需要に応えるモノづくりとして、家電業界を中心にセル生産が誕生し、既に20年を超えました。今では様々な業種に広がっています。生産規模の大きさや高額な自動化でコスト削減を追わず、少ない人数で生産性を極めたセル生産の原動力は、活力に満ちて働く人です。現場の人達が「私達の現場」と誇りを持って自ら作業改善を進化させ、技術者と一緒になって安価で小型の治具や設備を創意工夫することで、現場力をより深化させています。利益を生む為には、製造現場が主体となった人づくりや仕組みづくり、それを支える設備の改善が必要です。本講演では、真摯にモノづくりを極める中小企業の製造現場に役立つ基本的な考え方、及び、手法など事例を交えて紹介します。</p>
19:40~21:00	懇親会および名刺交換会(別会場)	

### 当日の概要

参加者20名

アンケートよりの抜粋

- テーマについて
  - ・改めてモノづくり/現場の重要性を認識した
  - ・生産性向上、コストダウン等に従業員の意識改革やIEが大切だ
  - ・中小企業にはIEを理解する人が少なく、その説明する人も少ない
  - ・創ることから売るまでが大切
  - ・ものづくりの重要性の再確認
- 講演内容について
  - ・製造現場で役立つ考え方、手法を多少なりとも理解できた
  - ・現場主体が分かった
  - ・家電業界の未来?を知りたいが
  - ・智慧の重要性(日頃のアイデア)